

アコヤ養殖環境情報

2021 - 51号

(11月21日～11月24日観測)

令和 3年11月24日発行

http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm

三重県水産研究所

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

◎ 概況

1. 水温等の状況 (11/23の英虞湾湾奥2m層における日平均水温は 17.5°C)
・英虞湾の水温は2m層、5m層ともにおおむね17～18°C台となっています。
2. プランクトンの状況
・英虞湾の珪藻類は先週よりやや増加しているものの、少ない状態が続いています。

◎ 今後1週間程度の水温動向(予測)

沿岸水温は表層から降温が進み、平年並で推移する見込みです。

◎ 英虞湾の水温は来週にかけて大きく低下する予測です

英虞湾の水温は、先週は例年より気温が高かった影響でさほど低下せず、湾央(タコノボリ)及び湾奥(立神)では平年よりやや高く推移しました。

しかし、気象庁発表の気温予報では、今後2週間は平年並みの冷え込みがみられると予測されており、三重県水産研究所が四日市大学の協力を得て試験公開している水質予測情報でも、英虞湾湾奥の水温は今週から来週にかけて大きく低下する見込みです。

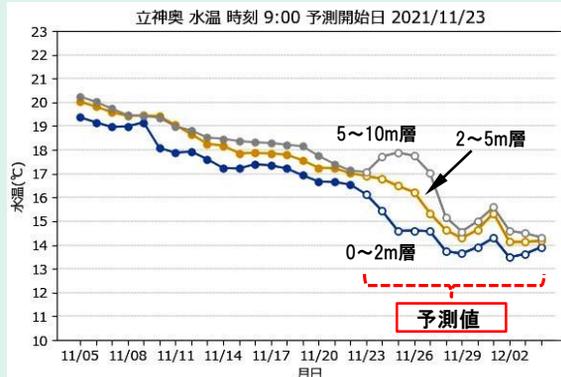


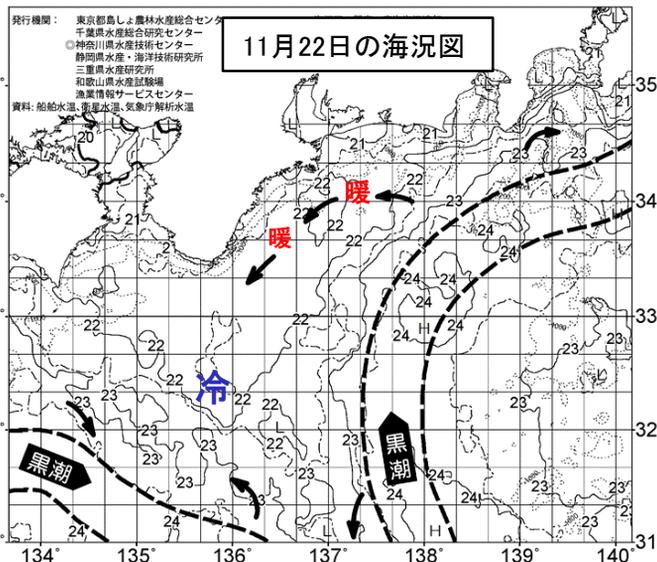
図. 英虞湾 湾奥の水温予測値

◎ 黒潮と沿岸水温(現況と今後の予測)

黒潮は、九州東岸～足摺岬沖で離岸、室戸岬沖で大きく離岸し、潮岬沖で著しく離岸して、遠州灘沖では30° N以南まで南下した後、御前崎沖をS字状に北上し、三宅島付近を通過しています(典型的なA型)。

御前崎沖から熊野灘沖へ表層水温21°C以上の黒潮内側反流が流入し、熊野灘の水温は平年並～やや高めとなっています。ただし、顕著な高水温傾向であった昨年同期と比較すると、2°C前後も低めとなっています。

黒潮は比較的安定した流路が続いてきましたが、先週から変化が見え始めています。東海沖の冷水塊がやや西へ移動し、黒潮の北上部が熊野灘へ近づきつつあります。12月には黒潮が熊野灘に接近し、沿岸の海況が大きく変化する可能性がありますので、今後は黒潮の動向にも注目する必要があります。



【英虞湾の水温】 ()内は平年差

・自動観測ブイ(11月24日 9:00) ※平年値:湾央・湾奥は過去17年平均、神明は2年平均

水深\観測点	英虞湾央(タコノボリ)ブイ	英虞湾 神明ブイ	英虞湾奥(立神)ブイ
2 m(平年差)	18.1°C (+ 0.7°C)	17.6°C (- 0.7°C)	17.1°C (+ 0.8°C)
5 m(平年差)	18.1°C (+ 0.7°C)	17.6°C (- 0.9°C)	17.0°C (+ 0.6°C)

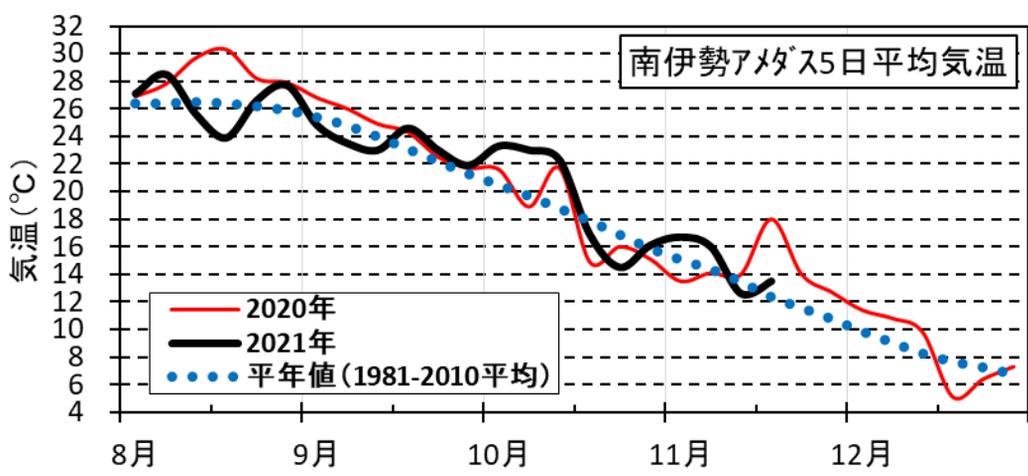
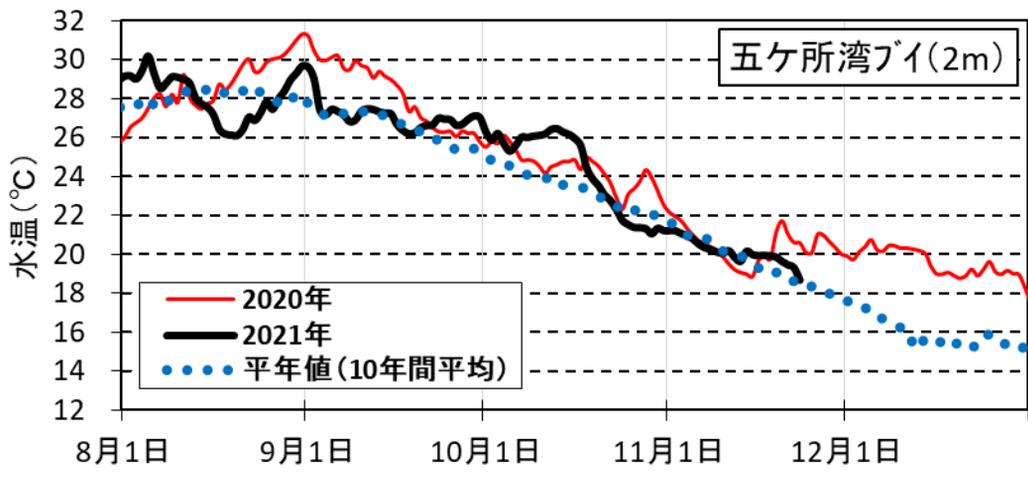
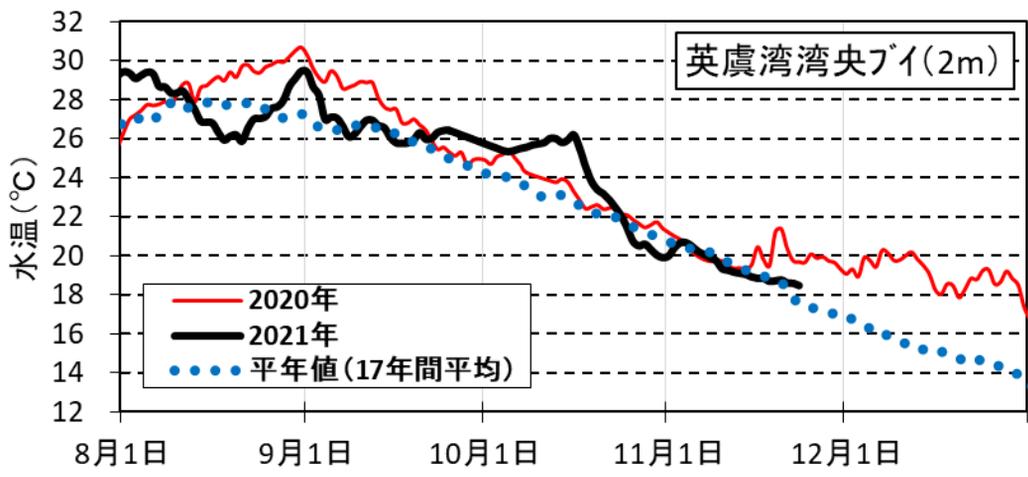
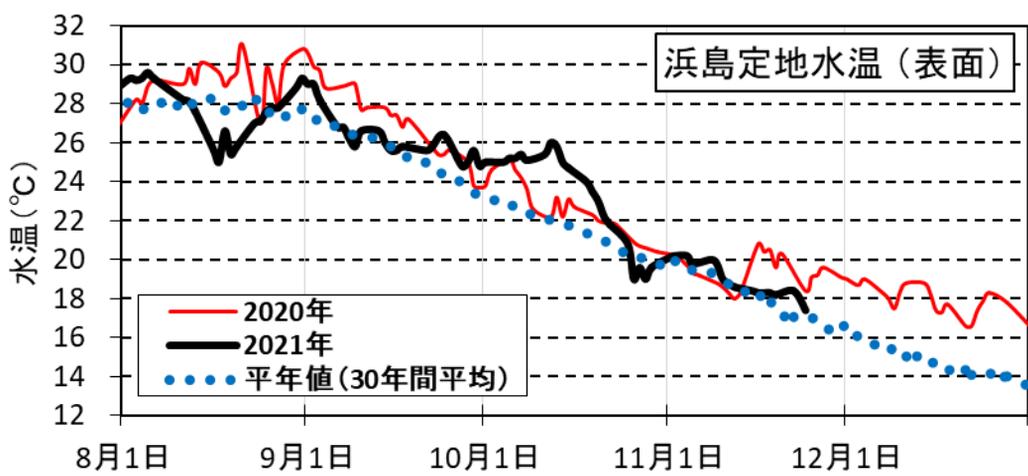
・浜島定地水温(11月24日): 17.4°C (平年差 + 0.5°C) ※平年値は1991-2020年の30年平均

【的矢湾・五ヶ所湾・神前浦の水温】 ()内は平年差

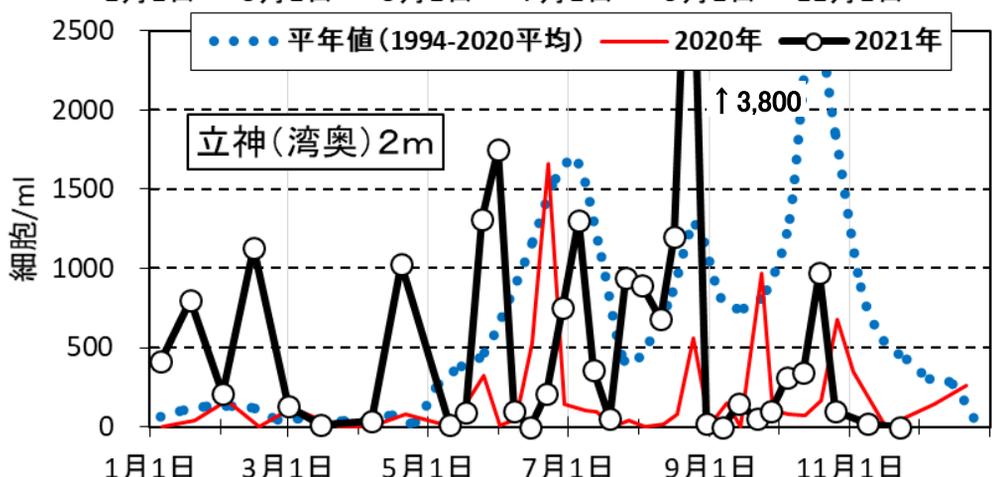
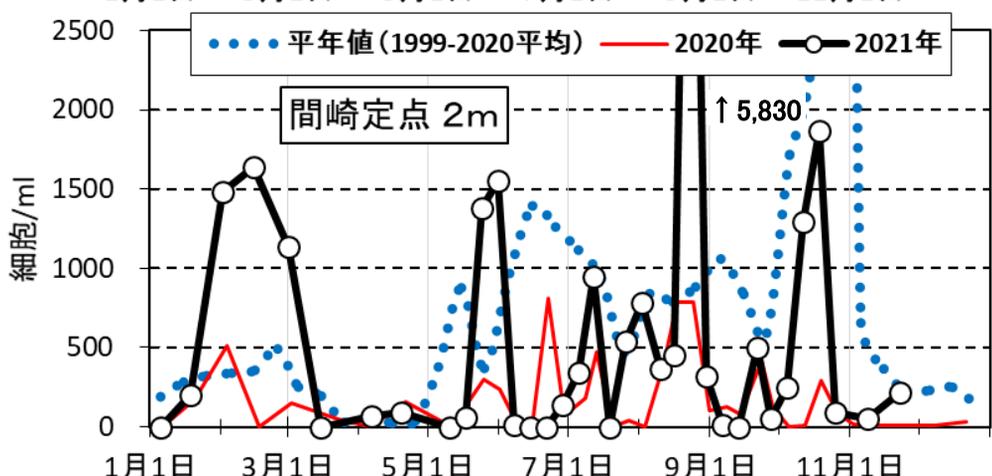
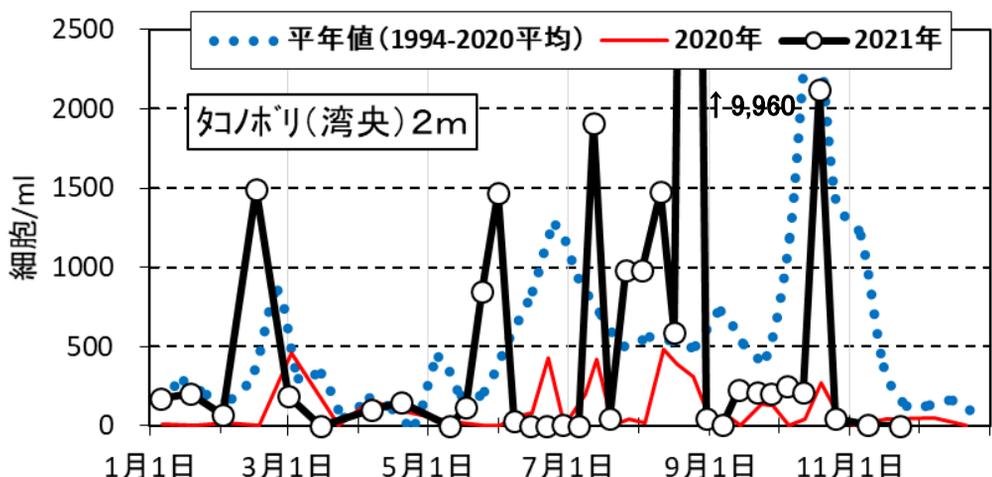
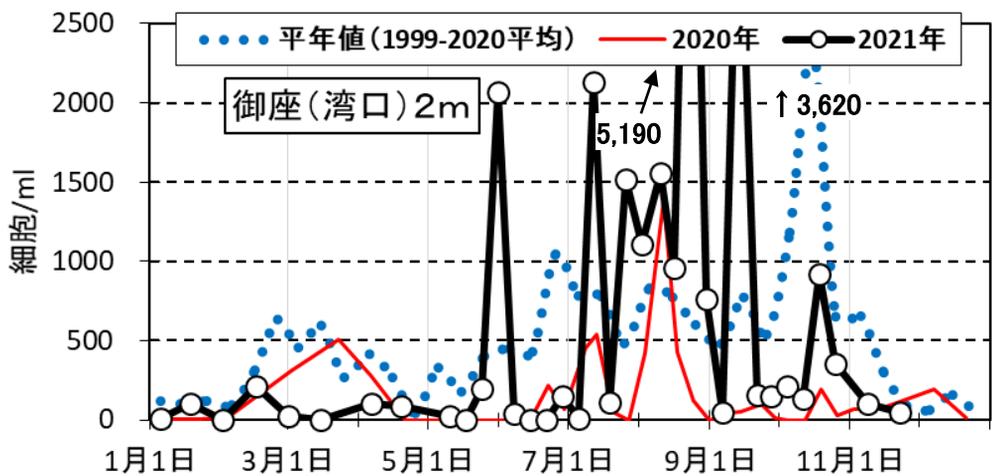
・自動観測ブイ(11月24日 9:00) ※平年値:的矢湾は過去14年平均、五ヶ所湾は10年平均、神前浦は3年平均

水深\観測点	的矢湾(三ヶ所)ブイ	五ヶ所湾(床なぎ)ブイ	神前浦(小納戸)ブイ
2 m(平年差)	17.9°C (+ 1.1°C)	18.5°C (± 0.0°C)	19.7°C (- 1.1°C)
5 m(平年差)	18.5°C (+ 1.3°C)	19.1°C (+ 0.5°C)	19.7°C (- 1.2°C)

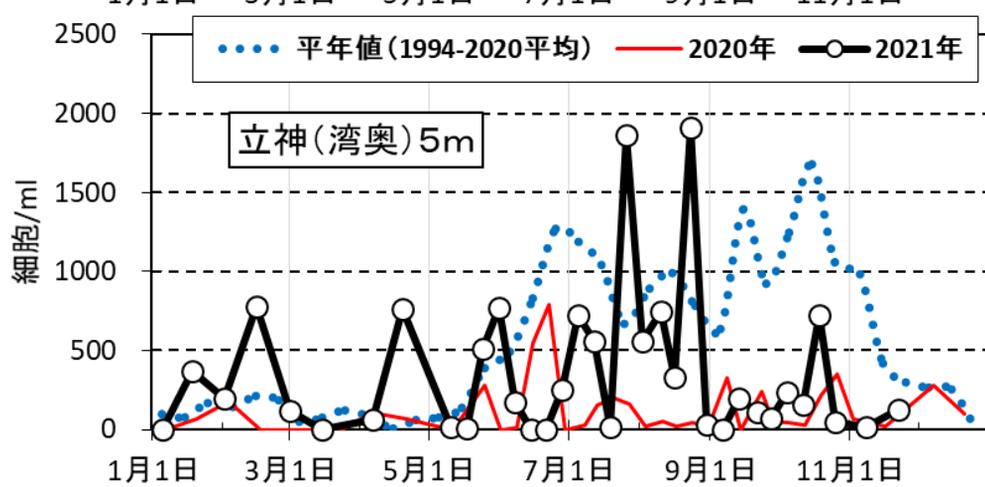
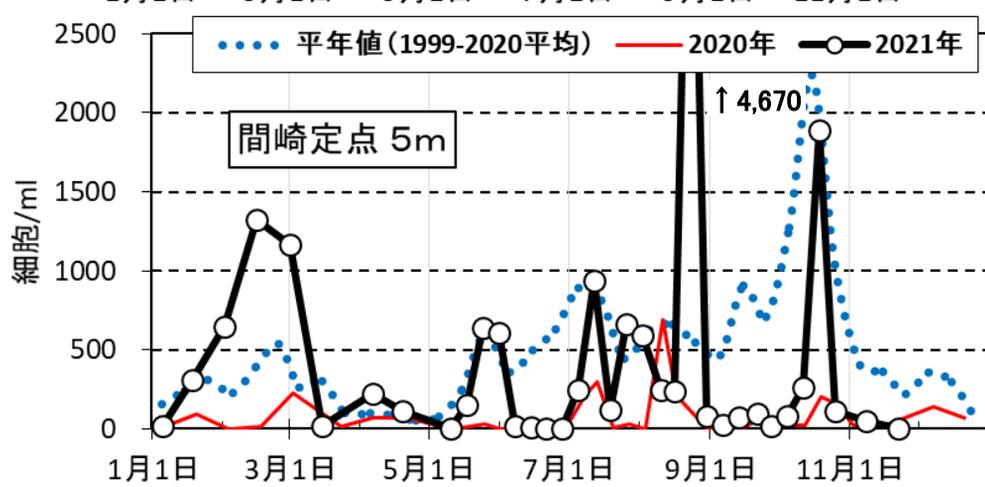
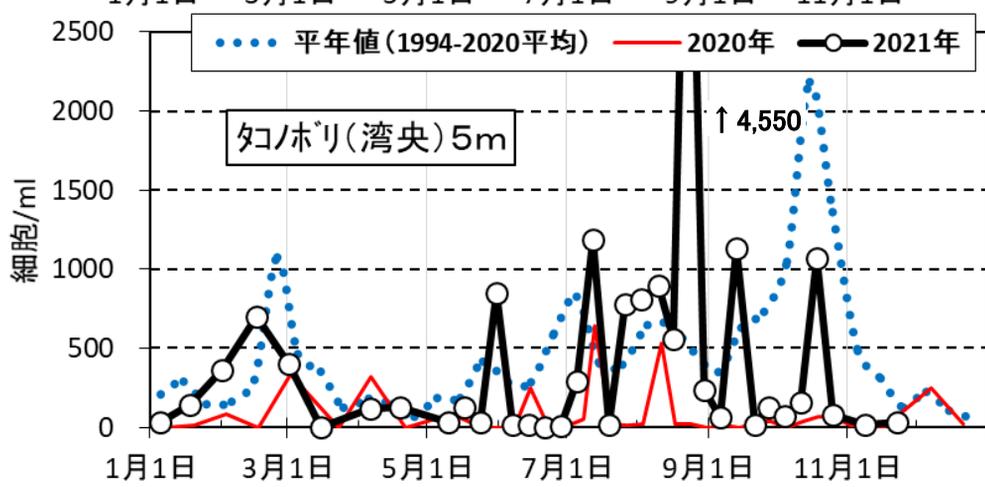
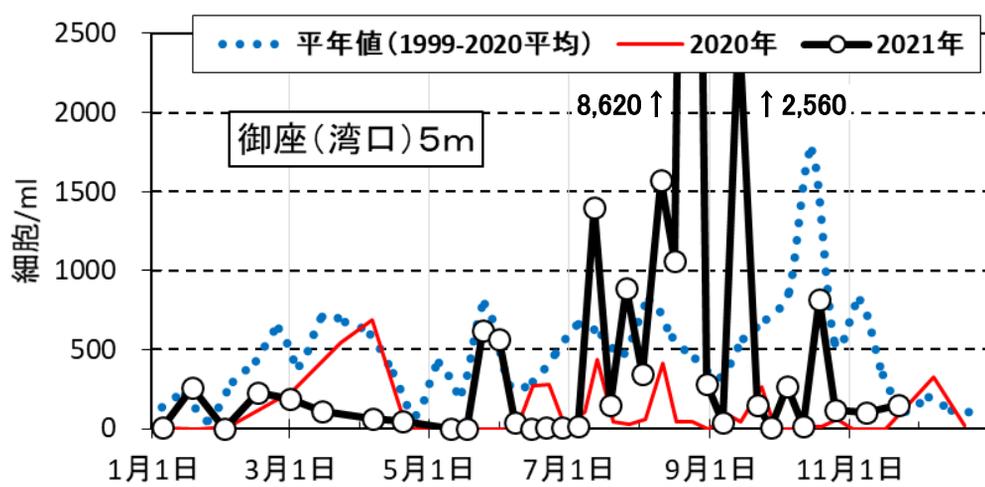
【 英虞湾と五ヶ所湾における水温、南伊勢アメダスの気温 】



【 英虞湾におけるプランクトン(珪藻類)の発生状況 】 2m層



【 英虞湾におけるプランクトン(珪藻類)の発生状況 】 5m層



【ポリドラ浮遊幼生調査結果】（2021年11月22日）

●概況

ポリドラ浮遊幼生は、先週に比べ、立神・半女で両サイズともに増加しましたが、個体数としては多くはありません。今年度のポリドラ調査は今回で終了となります。ご覧いただきありがとうございました。次年度の調査は4月から開始する予定です。

幼生	観測点	
	①立神(水研)	⑧半女
ふ化後7日～21日 (大きさ200～500 μ m)	8 (3)	4 (1)
ふ化後21日～40日 (大きさ500 μ m以上)	4 (1)	4 (1)

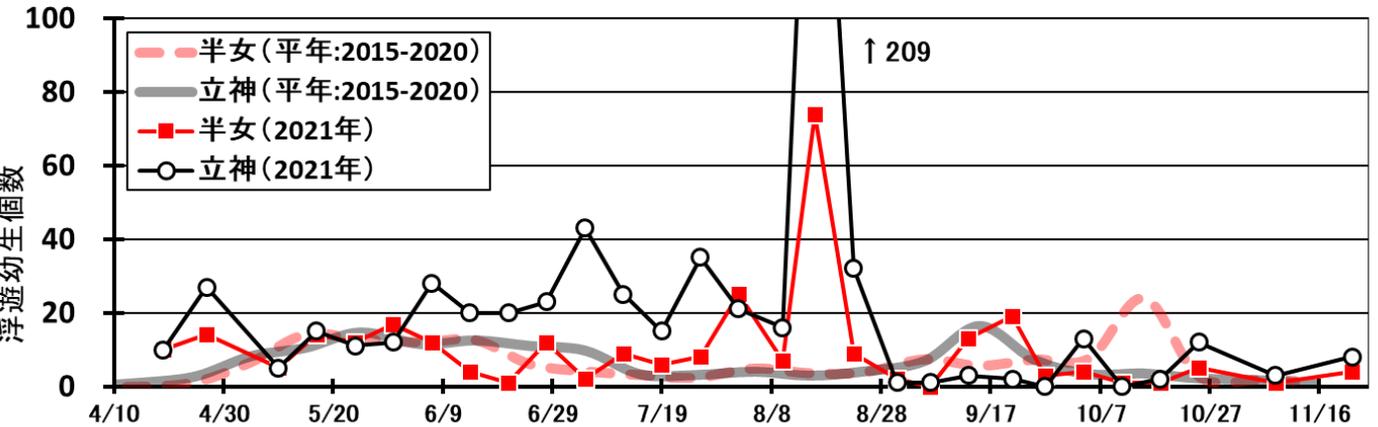
() 内の数字は前回の値

●調査方法

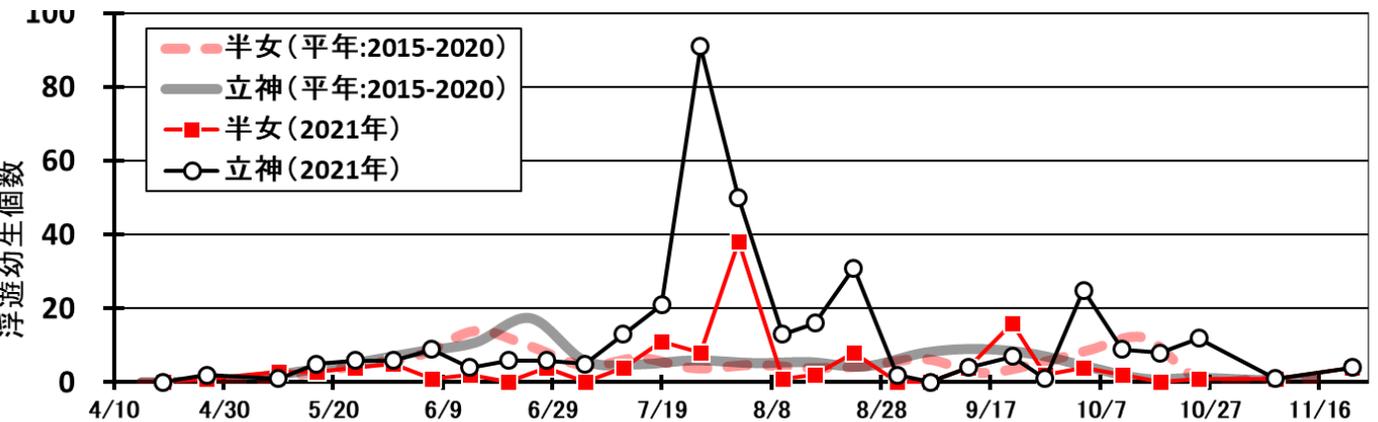
- ・北原式定量プランクトンネットで水深5mから鉛直曳き1回（ろ水量約200L）

【参考】ポリドラ

- ・貝殻穿孔性の多毛類でアコヤガイに着生し、病害を引き起こします。
- ・ふ化後30日～40日でアコヤガイ等に着生します。
- ・ふ化のピークの30日～40日後に濃塩水処理などを行うことが、駆除には効果的とされています。
(出典：水本三郎「アコヤガイの病虫害」)



ポリドラ幼生(500 μ m以下、ふ化後21日未満)数の変化



ポリドラ幼生(500 μ m以上、ふ化後21日以上)数の変化

漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (°C)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)		(1)	(2)	備考
					ヘテロパサ	珪藻類			
英虞湾									
	御座定点	0	18.7	6.7		0	40		
	11/21 11:00	2	18.7	6.7		0	0		
	御座	5	18.7	6.7		0	0		
A	立神(水研)	0.5	17.6	7.3	32.3	0	230		
	11/22 9:34	2	17.7	7.3	32.4	0	0		
	水産研究所	5	17.9	7.3	32.6	0	130		
		9.9	18.2	7.0	32.7	0	110		
B	間崎定点1(高崎)	0.5	18.4	7.3	32.7	0	10		
	11/22 10:41	2	18.4	7.3	32.8	0	220		
	水産研究所	5	18.4	7.3	32.9	0	0		
		10	18.4	7.2	32.9	0	210		
		19.6	19.1	7.1	33.2	0	60		
C	タコノボリ(水研)	0.5	18.5	7.3	32.9	0	280		
	11/22 9:01	2	18.6	7.3	33.0	0	0		
	水産研究所	5	18.9	7.3	33.1	0	30		
		10	18.9	7.3	33.1	0	160		
		20	19.1	7.3	33.2	0	80		
		27.4	19.6	7.2	33.4	0	250		
D	御座(水研)	0.5	21.3	7.0	33.9	0	110		
	11/22 8:50	2	21.3	7.0	34.0	0	50		
	水産研究所	5	21.3	7.0	34.0	0	150		
		10	21.1	7.0	34.0	0	10		
		14.9	20.4	7.1	33.7	0	70		
E	大明神前(水研)	0.5	17.6	7.2	32.2	0	150		
	11/22 9:44	2	17.6	7.2	32.3	0	310		
	水産研究所	5	17.8	6.9	32.5				
		7.2	17.8	7.0	32.5	0	150		
F	ヒオウギ荘前	0.5	18.4	7.4	32.3	0	60		
	11/22 10:30	2	18.5	7.0	32.7	0	290		
	水産研究所	5	18.5	6.9	32.8				
		6.6	18.4	6.9	32.8	0	340		
G	和具(水研)	0.5	17.9	7.2	32.6				
	11/22 9:13	2	17.9	7.3	32.7				
	水産研究所	5	18.1	7.2	32.8				
		10	18.3	7.2	32.9				
		15.8	18.4	7.1	32.9				
H	半女(水研)	0.5	17.4	7.3	32.4				
	11/22 9:22	2	17.5	7.2	32.5				
	水産研究所	5	17.5	7.2	32.5				
		8	17.8	6.8	32.6				
I	宝生苑前(水研)	0.5	18.2	7.2	32.6				
	11/22 10:18	2	18.2	7.2	32.7				
	水産研究所	5	18.2	7.2	32.7				
		10	18.5	7.0	32.9				
		20	18.7	7.1	33.0				
		22	18.7	7.1	33.0				
J	塩屋(水研)	0.5	18.0	7.2	32.3				
	11/22 10:56	2	18.0	7.2	32.8				
	水産研究所	5	18.3	7.2	33.0				
		8.6	18.4	7.2	33.0				
	布施田定点	0	17.5	6.1	33.0	0	18		
	11/22 7:00	2	17.6	6.1	34.0	0	47		
	布施田	5	17.7	6.1	34.0	0	36		

*「ヘテロパサ」はヘテロカプサ・サーキュリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)

漁場名 観測日・機関名	水深 (m)	水温 (°C)	溶存 酸素	塩分	プランクトン(細胞/ml)		カニア	備考
					ヘテロカプサ	珪藻類	ミキモトイ (2)	
英虞湾続き								
波切定点 11/22 9:00 波切	1	17.5	7.8		0	30		
	2	17.6	8.1		0	282		
	3	17.7	7.8		0	96		
	5	17.8	7.8		0	48		
ミキモト前 11/22 9:37 ミキモト	0	18.4	7.3	32.1	0	85		
	2	18.4	7.2	32.9	0	69		
	5	18.5	7.2	32.9	0	127	1	
	10	18.6	7.2	33.0	0	87		
	B-1	19.2	7.1	33.2	0	118		
赤崎定点 11/22 10:50 ミキモト	0	17.6	7.3	32.2	0	155		
	2	17.8	6.9	32.4	0	362		
	5	17.8	7.1	32.5	0	50		
	B-1	17.8	7.1	32.5	0	57		
和具定点 11/23 6:40 和具	0	17.7	6.4		0	320		
	2	17.7	6.3		0	0		
	5	17.6	6.0		0	20		
	8	17.5	5.7		0	0		
横山(多徳前) 11/23 13:25 神明	0.5	17.6	7.4	32.3	0	240		
	2	17.6	7.6	32.3	0	200		
	5	17.9	7.6	32.5	0	0		
弁天 11/23 13:40 神明	0.5	17.5	5.8	32.3	0	220		
	2	17.6	6.3	32.3	0	30		
	5	17.8	6.5	32.5	0	70		
伝六前 11/23 15:00 神明	0.5	17.0			0	1290		
	2	18.1			0	2440		
	5	18.4			0	300		
立神ブイ 11/24 9:00 三真協	0.5	17.0						
	2	17.1						
	5	17.0						
	8	16.9						
タコノボリブイ 11/24 9:00 三真協	0.5	18.0						
	2	18.1						
	5	18.1						
	8	18.1						
神明ブイ 11/24 9:00 三真協	0.5	17.5						
	2	17.6						
	5	17.6						
	8	18.2						
五ヶ所湾								
床なぎブイ 11/24 9:00 三真協	0.5	17.6						
	2	18.5						
	5	19.1						
	8	18.9						
的矢湾								
三ヶ所ブイ 11/24 9:00 三真協	0.5	16.9						
	2	17.9						
	5	18.5						
	8	18.5						
神前浦								
小納戸ブイ 11/24 9:00 三真協	0.5	19.8						
	2	19.7						
	5	19.7						
	8	19.8						

*「ヘテロカプサ」はヘテロカプサ・サーキュラリスカーマ(*Heterocapsa circularisquama*)